



FRUX

便り

VOL.15 2023.6

フルックスグループ
60期特集号その1

60th

「自ら変革し新しい FRUX グループを創ろう」

今期フルックスグループは、第 60 期に入りました。人間で言えば、還暦に当たります。「干支（えと）が生まれた年に戻る」つまり、一度リセットされることです。三晃青果を創業したのが昭和 39 年（1964 年）7 月 28 日です。来年の 7 月に満 60 歳となります。

祖業は果実仲卸業です。その後、時代の変化に対応しさまざまな事業に挑戦して来ました。失敗した事業もたくさんあります。ただ常に「学び」、常に「挑戦」の連続でした。それはこれからも続きます。

今年の 7 月 28 日は「まいどの日」として、直販事業 18 店全店で爆発的な売り（異常値販売）に挑戦します。8 月と 10 月（予定）にも新規出店を控えておりまいど事業は、今期 20 店体制となります。

まいども花一番も両直営事業たくさんのお客様に来ていただきたい。そしてグループ内のすべての BtoB 事業も 60 期に合わせて成長発展すべくさまざまな事に挑戦したい。

60 期の記念パーティはやらず、6 班に分けての社員旅行の実施、FRUX2030 の改訂版の策定、BE FRUX（フルックスたれ!）の定義化。そして、農林水産省の大型補助金の獲得、FRUX タウンの「種まき」をします。

全社員 One FRUX となり



前へ、もっと、前へ

FRUX グループ代表 黒田 久一

花一番は今年で 30 周年

花一番の前身である「いちばんや」は、1993 年 10 月にオープンいたしました。飲食はうどんとカレー、そして丼でした。また、自社工場で作ったお弁当などを、お店に並べていました。

オープン当初、知名度がなく売上は良くありませんでした。そこで、お店のお弁当を、ご近所の公共施設や市場の方などに配ることで、少しずつ認知してもらい、お客様を増やしていきました。

その後、定食屋となり、現在の八百屋キッチン花一番へと続いています。

花一番は、今年で 30 周年を迎えます。これからも地域の皆様に愛されるお店を目指していきます。

10 月 花一番創業月間

花一番では 10 月にイベントを計画中です。どうぞお楽しみにお待ちくださいませ。

60 周年ロゴマークのご案内

60 期、60 周年を記念して、この度、ロゴマークを作成いたしました。

“BE FRUX”とは、「FRUX を主張する」を意味します。黒田代表曰く「FRUX たれ!」となります。“BE FRUX”マークをよろしくお願いいたします。



創業について振り返る

フルックスグループは、2023 年 4 月、60 期を迎えました。そこで少し、創業について振り返ります。

1964 年 11 月、高度経済成長等による取扱数量の増大に対応するため、東住吉区今林に、大阪市中央卸売東部市場が開場しました。当時セリ人であった創業者黒田一郎は、東部市場の仲卸人募集の広告をみて「会社を興したい」「一旗あげたい」という気持ちになりました。そして、1964 年 7 月 28 日に「三晃青果株式会社」を設立いたしました。

正式には、来年の 2024 年が弊社グループの 60 周年になりますが、今期より様々なイベントで、会社を盛り上げていきます。この 15 号では、それらのイベントをご紹介します。

参考資料 市場の歴史 <https://www.city.osaka.lg.jp/shijo/page/0000003470.html> (2023 年 5 月 23 日)

7 月 28 日まいど 18 店舗による「超価格破壊」「店長半泣き」の大創業祭を開催することにしました。現在、まいど事業部の若手メンバーがリーダーになり、大創業祭のプロジェクトを進めています。POP プロジェクトは、ブライズ POP、各種告知媒体などの制作を行います。SNS プロジェクトは、ポスター、広告、ハンドビラ、SNS など、告知媒体の検討、また、

POP チームと連携し、デザインの制作を行います。コンクールプロジェクトは、創業祭当日に、審査員がフルックスの全社員の売場コンテストを開催。これにより全社員が創業祭に参加します。マニュアルプロジェクトは、全社員が創業祭に参加できるよう社内用広報紙などの作成、告知を行います。弊社グループ関係者の皆さま、7 月 28 日を、どうぞお楽しみにお待ちくださいませ。

7月28日まいど創業祭開催



10月FRUXもったいないDAY (DAY)

10 月の最終土曜日、花一番ウラの駐車場に置いて、FRUX もったいないデイの開催を進めています。当日はフードドライブと、もったいない陶器市を行う予定です。

フードドライブとは、家庭で余っている食品を持ち寄り、フードバンクを通じて、支援を必要としている福祉施設や団体、個人へ寄付する活動のことです。フードバンク奈良さんのご協力のもと行います。先日、新入社員の 3 名はフードバンク奈良さんの作業を体験しました。

もったいない陶器市とは、家庭で使われなくなった陶器を持ち寄り、気に入ったものをもらって使ってもらうリユース活動です。関西ワンディッシュユエイド協会さんが生駒市、奈良市で行っている取り組みです。フルックスグループは、もったいないデイを通して、「もったいない」に取り組んでいます。

フルックス社内旅行

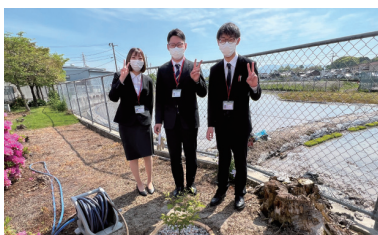
コロナということもあり延期していた社員旅行を、今期行うことになりました。社員はグループ横断的に 6 班に分かれて、旅行に参加します。5 月には第 1 班の淡路島鳴門魅力満載 2 日間の旅行が行われました。そして、6 月に沖縄魅力満載の旅、10 月に東北鳴子温泉などの旅、11 月にノスタルジック函館の旅、2 月に流氷知床の旅、そして 3 月に富士山を眺める旅へと続いています。

美味しいものを食べる、温泉に入るなどの楽しみ以外に、他部署メンバーとの交流も楽しみのひとつです。

1 班の幹事大久保さんより一言 2 日間通して天気が良かったです。うず潮を見に行った時など、とても気持ち良く過ごすことができました。参加した皆さんに楽しんでいただけたと思います。



今期はさらなる体験を、60期フルックスグループ新入社員研修



毎年恒例の新入社員による植樹
今年は大和橘を植えました



農業体験では、青葉に会さんの畑で、
さつまいもの苗とりと植え付けにトライしました



キウイの試食販売にチャレンジ



学内ガイダンス参加中

フルックスグループは、3名の新入社員を迎えました。社員が講師となり行う講義スタイルの研修、工場や店舗の現場研修、社内外のセミナー、社内行事への参加など、新入社員の3名は様々なことを体験中。また今期は、店頭でのキウイ販売や、学内ガイダンスにも参加。ガイダンスでは、学生の皆さんへの会社説明もしてもらいました。出来なかったことも含めて体験することが、弊社グループの新入社員研修です。たくさんの方の気づきを得る、とすることが、これからの仕事に役に立つはず。新入社員の皆さん、フルックススタイルの新入社員研修と一緒に作っていきましょう。

60期 春 社員メッセージ動画 "ONE Frux"

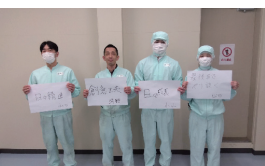
恒例となりました社員メッセージ動画をこの春も作成しました。一人ひとりが今期の目標を掲げ写真を撮影。経営計画発表会にて動画を視聴、当日参加ができない社員はTeamsより視聴しました。



市場前店青果メンバー



商品開発部メンバー



池沢工場メンバー

スーパーマーケットトレードショー 2023 に出展

2022年に続き、今年もスーパーマーケットトレードショーに出展いたしました。昨年よりもお客様が増える予想、各部署よりメンバーを召集、毎日10名体制でのぞみました。ご来場いただきました皆様、ありがとうございました。



朝礼風景



惣菜のわかる八百屋塾



こちらよりご覧いただけます



惣菜のわかる八百屋塾

第84回はオンラインで開催しました。タイトルは「惣菜のわかるオヤジの欧州視察記」。代表黒田による流通視察記となります。イギリスとフランスのスーパーマーケットや卸売市場、冷凍専門店などの報告となります。ぜひご視聴ください。また、今後の予定は、惣菜のわかる八百屋塾ブログより、ご確認をお願いいたします。



第60期フルックスグループ入社

おしごとフェスタに参加
おしごとフェスタとは、地元の子ども達におしごと体験をしてもらうことで、子どもたちの仕事観や職業観を養い、なりたい自分発見のきっかけづくりを行うイベントです。3月5日大和郡山市のおしごとフェスタに参加。小学校の低学年を中心に、たくさんのお子さんが集まってくれました。今回は「フルックスビンゴ」と題し、食のクイズに解答しながらのビンゴゲームを行いました。また、ビンゴゲームが始まる前には、カット野菜や、ミールキットのわかりやすい説明も行いました。元氣よくクイズに答えてくれるお子さんや、クイズを間違えて涙するお子さん、子供たちの姿に、励まされる1日となりました。

3月31日、第60期の入社式を行いました。3年ぶりにほぼ通常通りの開催となりました。司会進行は2年目社員。そして新入社員はもちろん、先期入社経験社員も参加して行うのが、フルックス流の入社式です。入社式恒例のイベントは、フルックスクイズでした。クイズには入社式に、参列の社員も参加。クイズの問題は青果物が中心のため、参列した社員は楽しみながらも必死に考えていました。答えがあっていると社長と握手をする社員の姿もありました。入社式終了後には、ポーズをとった記念撮影を行いました。また、その日の午後には60期基本方針発表会を開催。社員表彰、黒田代表、青果チームと惣菜チームによる基本方針の発表を行いました。コロナが落ち着き、やっと以前のようにならなうことができたように感じました。創業者の黒田一郎氏は「集う」とをとても大切にしていました。フルックスグループの皆さん、これからもグループ横断的に集い、団結力を高めていきましょう。

FRUX グループ HP



みんなで準備中



株式会社 フルックス 東海カンパニー FRUX TOKAI COMPANY

2023年4月1日より(株)フルックス東海支社は、(株)フルックス東海カンパニーへ名称を変更しました。カンパニー (company) とは、ラテン語から来ていて「一緒にパンを食べる仲間」という意味とのこと。東海カンパニーをよろしく願いいたします。

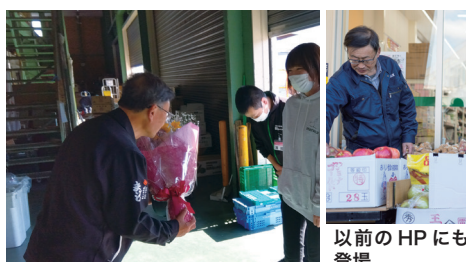
お知らせ

感謝です。中村部長



東海カンパニーの前身会社よりご活躍いただいた中村部長が、この春、退職されました。中村部長には東海エリアの流通事情など、様々なことを教えていただきました。中村部長、お疲れ様でした。

感謝です。山崎マネージャー



青果事業でご活躍いただいた山崎マネージャーが5月1日で退職されました。山崎マネージャーは、お客様からとても人気がありました。山崎マネージャー、長い間、お疲れ様でした。

東マネージャーありがとうございました



東マネージャーはいつも店頭に立ち、お店を見守り、お客様を見守り、地域を見守ってくれていました。東マネージャー、長い間、お疲れ様でした。

「私と三晃の出会い」

東 五雄氏

「60年いちばんや郡山本店、黒田社長と馬司工場2階で弁当作りを始める。八百屋の兄ちゃん(当時私は30代)が、弁当作りができるか心配だった。市場の魚屋でハマチを仕入れて、3枚におろし、会席まで作っていた。正月2日、黒田社長といちばんやのペンキを塗り、頑張った三晃時代。思いがけいづばいのフルックス勤務でした。今では奈良一番のおせち製造会社に発展、心よりうれしく思います。黒田社長、専務様ほんとうにありがとうございます。お体に気を付けてください。フルックスの発展を心より願っています。」